

# クロキ株式会社

## 世界のハイブランドを魅了する 「クロキブルー」

古くから藍染の産地として知られる岡山県井原市に、国内外のアパレルブランドから注目を集めるデニム生地メーカー「クロキ」はあります。デニムの生産を始めた1970年代から徐々に規模を広げ、自社内で染めから織り、仕上げ、販売までを一貫して行うことにより、安定した生産性と高い品質を実現。熟練した職人の技術と高い開発力で、多種多様な生地を次々と生み出しています。世界有数のハイブランドにも数多く採用され、海外向けは全売上げの7割を占めるほど！

### COMPANY PROFILE

会社名: クロキ株式会社

〒715-0006

岡山県井原市西江原町5560

創業: 1950(昭和25)年4月

資本金: 5,000万円

売上高: 16億円 ※2019年実績

社員数: 65名(男37名 女28名)

TEL: 0866-63-1234

コーポレートサイトは[こちら](#)から



シャトル織機のメンテナンス



パリでの展示会風景

### ◎気になるところを聞いてみました

会社の  
自慢は?

#### 「世界に名だたるハイブランドで採用」

色合いや手触りの異なる生地を取り揃え、その品質と開発力の高さは、国内だけでなく、海外のハイブランドからも高い評価を得ています。

会社の  
強みは?

#### 「自社内で染め・織り・仕上げ・販売まで」

染めから仕上げまで一貫生産で取り組む、国内では珍しいメーカー。ほぼ全ての工程を自社内で行うことで、安定した生産性と品質の高さを実現しています。

最近の  
取り組み

#### 「環境に配慮したデニムを生産」

環境に配慮した素材選びにもこだわり、染料は天然藍を、原料はオーガニックコットンの使用を増やすことで、地球に優しいデニムを生産しています。

もっと  
知りたい?

ONEスペシャルムービーは  
こちら！



若い社員にも積極的に責任ある仕事を任せる社風で、自分も早くから有名ブランドのオーダーをさせてもらいました。現在は世界初の新しい生地開発に取り組み、製品化に向けて頑張っています！

織布工場企画次長 岡田尊典



シャトル織機のメンテナンスを担当しており、難しい故障が直せた時はやりがいを感じます。任せてもらえる範囲も広く、自分で段取りを考えて1から作業ができるのも楽しいです。

織布工場 機械保全 原田紘道



営業なのでやはり大量注文が一番嬉しいですね。こだわりの強いお客様からの高い要求に応え、良い評価をいただけるとやりがいを感じます。

営業部 葛間祐輔

**ONE**

仕事のここが好き



白い糸がどんどん綺麗な藍色に染まっていく様子は見ていて面白いです。糸の太さによって難易度も異なるため、どんな糸でも対応できるようになるのが目標！

織布工場 染色・糊付け 渡辺和人



織った生地に、形態安定のための整理加工を施すのが仕事。気温や天候によって細かな調整が必要のため、自分の加工次第でこれまでの工程が無駄になる怖さがある分、それ以上のやりがいも感じます。

商品センター 整理加工 上野拓也